

## 花巻市市民参画・協働推進委員会（第2回）会議録

日時 平成31年1月21日（月）午前10時～午前10時50分  
場所 花巻市役所本館3階 302・303会議室  
出席者 委員出席者11名 佐藤良介（委員長・花巻商工会議所副会頭）、関上哲（副委員長・富士大学准教授）、佐藤道輝（花巻農業協同組合企画部企画課長）、高橋照幸（花巻市社会福祉協議会常務理事）、柳田秀雄（花巻市校長会）、葛巻徹（花巻市民活動ネットワーク協議会事務局長）、佐々木豊子（新堀地区コミュニティ会議）、菅原千江子（土沢地域づくり会議）、名須川有子（公募委員）、阿部美智子（公募委員）、高田真理子（公募委員）  
委員欠席者4名 小松原範子（花巻市老人クラブ連合会女性委員会委員長）、晴山淳子（花巻市地域婦人団体協議会会長）、上田直輝（花巻青年会議所理事長）、佐々木和恵（大迫地区コミュニティ振興会）  
市側出席者4名 久保田留美子（地域振興部長）、中村光一（地域づくり課長）、佐々木彰子（地域づくり課長補佐）、上山亜貴（地域づくり課市民協働係長）  
説明者2名 菅原善幸（石鳥谷総合支所長）、菊池剛史（石鳥谷総合支所地域振興課主査）  
傍聴者2名

- 次第
- 1 開会
  - 2 あいさつ
  - 3 審議  
平成30～31年度市民参画に係る事前評価について  
・道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画（石鳥谷総合支所地域振興課）
  - 4 閉会

### 1 開会 （開会 午前10時）

事務局（上山係長） 本日はお忙しいところ、急な開催のお知らせにもかかわらず御出席くださいまして、誠にありがとうございます。本日の会議では、会議録自動作成システムを使用しております。マイクをお使いいただく時は、マイクの下にボタンがございますので、ボタンを押していただいで青色のランプが点滅したら御発言をお願いいたします。それでは、開会に先立ち、委員会成立の御報告をいたします。本日は、花巻市市民参画・協働推進委員会委員15名のうち、11名の御出席をいただいております。花巻市市民参画・協働推進委員会規則第5条の規定により、半数以上の委員が出席しておりますので、委員会は成立しておりますことを御報告いたします。また、本委員会は、花巻市審議会等の会議の公開に関する指針により公開する会議となります。本日は、会議の傍聴を希望される方がありますので、これを認めること、また会議資料及び議事録を市ホームページで公開いたしますことを申し添えます。それでは、ただいまより、第2回花巻市市民参画・協働推進委員会を開会いたします。始めに、佐藤委員長より御挨拶をお願いいたします。

### 2 あいさつ

佐藤委員長 皆さん、おはようございます。御出席をいただきまして、ありがとうございます。平成31年に入りまして、初めての会議でございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。当初は、2月に開催の予定でしたが、案件が入り

まして本日の開催となりました。皆様には御多用のところ、御出席をいただきまして誠にありがとうございます。審議に入ります前に、事前評価について事務局から説明をさせていただいて、その後、審議に入りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。本日の審議は、平成 30～31 年度市民参画に係る事前評価といたしまして、『道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画』について御審議を賜りますので、よろしくお願い申し上げます。

### 3 審議

佐藤委員長

それでは、早速、審議に入ります。先ほど申し上げましたように、審議の前に事務局より市民参画の評価について、その概要を説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

事務局（上山係長）

（「市民参画計画書」「市政への市民参画ガイドライン」に基づき、市民参画の評価について、説明。）

佐藤委員長

ただいまの説明につきまして、御質問はございますか。

（発言する者なし）

佐藤委員長

それでは、審議に入りたいと思います。過日、1月9日付けで花巻市長より当委員会に対しまして、諮問をいただいております。花巻市市民参画・協働推進委員会規則（平成 20 年規則第 18 号）第 2 条の規定に基づき、平成 30～31 年度市民参画に係る事前評価として『道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画』にかかる諮問がありましたので、御審議をお願いいたします。『道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画』について、担当は石鳥谷総合支所地域振興課でございます。本日は説明者として、石鳥谷総合支所菅原善幸支所長、地域振興課菊池剛史主査に御出席をいただいておりますので、よろしくお願いいたします。では、菅原支所長より説明をお願いいたします。

菅原石鳥谷総合支所長

石鳥谷総合支所の菅原でございます。『道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画』について、御説明をいたします。本案件につきましては、昨年、5月22日に開催されました市民参画・協働推進委員会にお諮りをして評価をいただいたものでございますが、その後、取り下げをした経緯があるということでございまして、その経緯についてお話をいたします。取り下げをした理由といたしましては、道の駅「石鳥谷」には市管理分のほか、国管理の駐車場、トイレ、情報提供施設の「ふれあい情報館」などがあり、施設再編にあたっては、国からの協力が不可欠であります。取り下げ時におきまして、国の方向性が見えて来るまでには、相当の時間を要するという判断をいたしまして、取り下げをさせていただいたところでございます。今回、再度お諮りすることにしたのは、国と協議を重ねる中で、国の方向性が見えてきたこと、加えて、国が平成 32 年度予算要求を提出する 5 月までに花巻市の構想・計画を求められたところによるものでございます。何とぞ、御理解くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。皆さんにお配りした市民参画計画書に基づきまして、説明をさせていただきますが、説明に入る前に、若干、道の駅について説明をさせていただきたいと思います。道の駅は、自治体と道路管理者が連携いたしまして設置し国土交通省に登録されるもので、休憩施設や地域振興施設が一体となった道路施設であり、道の駅「石鳥谷」につきましては、平成 5 年に登録されました全国で 103 の道の駅の中

の一つということで、岩手県では、第1号の道の駅でございます。道の駅には道路利用者のための休憩機能、道路利用者や地域の方々のための情報発信機能、文化、教養、観光、レクリエーションなど、地域振興を図る地域連携機能の三つの機能がございます。道路管理者は、駐車場やトイレ、道路情報提供施設を整備いたしまして、自治体等においては、レストランや物産館、休憩所、資料館など、それぞれの地域の特色を生かした施設を整備しているところでございます。道の駅「石鳥谷」につきましては、道路管理者であります国が整備いたしました24時間利用できる屋外トイレのほか、情報館、駐車場などが整備されておりますし、市が整備いたしました「南部杜氏伝承館」、物産館の機能を持つ「酒匠館」、食堂である「りんどう亭」、産直の「杜の蔵」などの施設がありますし、そのほかには市が整備した駐車場もあるということで、多くの道路利用者の皆様に御利用いただいているところでございます。

(以降、資料に基づき説明。)

**佐藤委員長**           ただいま、菅原支所長より説明がございましたが、始めに、『道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画』の対象の内容について、御質問がございましたら御発言をお願いしたいと思います。目的、内容、区分からスケジュールとございますが、御質問はございませんでしょうか。

**葛巻委員**           はい。

**佐藤委員長**           では、葛巻委員お願いいたします。

**葛巻委員**           目的のところ、施設全体として、地域で活用するようなイメージもありますか。

**菅原石鳥谷総合支所長**   道の駅「石鳥谷」につきましては、国道4号線沿いにある施設ということで、道路利用者はもちろん、地域の方々にも利用していただき、地域課題も解決しながら、地域の活性化を図っていくことも目的としているところでございます。

**佐藤委員長**           よろしいですか。

**葛巻委員**           地域課題を解決すれば、地域が活性化するということですが、具体的にどういうことを指していますか。

**佐藤委員長**           お願いいたします。

**菅原石鳥谷総合支所長**   石鳥谷地域につきましては、南部杜氏を多く輩出した地域ということで「南部杜氏の里」としているところでございますが、杜氏の方が年々減少している中で、やはり、「南部杜氏の里」であることを、全国に発信していくことが一つの大きな課題ではないかと思っております。また、地域の農産物あるいは産品について、道の駅を活用した情報発信をしながら、多くの方に知っていただくことも、道の駅再編の中で進めていければと思っているところでございます。

**佐藤委員長**           よろしいですか。

**葛巻委員**           はい。

佐藤委員長 ほかには、御質問はございませんか。

阿部委員 すみません。

佐藤委員長 阿部委員、お願いいたします。

阿部委員 内容について、「課題の整理や改修を軸に検討」とありますが、施設的なものについては、平成5年に建てられたということで、少し老朽化しているのでしょうか。それから、課題の整理については、色々あると思いますが、先ほど「地域の活性化」とありましたが、そのほかになにかございますか。

佐藤委員長 菅原支所長、お願いいたします。

菅原石鳥谷総合支所長 道の駅「石鳥谷」につきましては、平成5年に道の駅としてオープンしたということでございます。道の駅にある施設については、整備した時期は様々ではございますが、25年前に登録された道の駅ということですので、各施設については、やはり、老朽化してきておまして、展示内容のリニューアルも必要になってきているという状況でございます。そういった部分を改善するため、改修を進めていくということでございます。

佐藤委員長 ほかには、ございませんか。

関上副委員長 よろしいですか。

佐藤委員長 はい。関上副委員長。

関上副委員長 道の駅の持っている意味は、地域活性化等を含めると非常に大きいものがありまして、全国でも注目されてきているということ、まず皆さんにお伝えしておきます。花巻の地域を活性化していくということでは、道の駅をリニューアルすることが、絶対不可欠になってきていることを、色々な方々から聞きます。道の駅が新しくなることによって、地域がもっと活性化するのではないかという意見も聞きますし、花巻市にとりましても、道の駅が新しくなって活性化されていくことは、大変好ましいものになってくるのではないかと、私は考えております。それと、もう一点、地元の方々に、この計画が周知されるということは、とても大事になってくるのではないのかという気がしています。周知の方法として、市民参画の方法と計画が現場の方に周知されるのかを伺いたいです。それと、もう一つ、計画は、単年度しか載っておりませんが、当然、中期計画、長期計画、つまり最終的に完成するまでのスケジューリングは絶対不可欠だと思います。市民の方々にとりましても、単年度だけではなくて完成までの道筋を明確にするということで、期待度も高まっていくと思います。そういう意味で、計画書の中に入れていただいた方がいいのかという気がいたします。そのあたり、御意見等、お聞かせいただけますか。

佐藤委員長 菅原支所長、お願いいたします。

菅原石鳥谷総合支所長 道の駅の再編に関しては、これまでも関係団体に色々と御意見をいただきまして、それを考慮しながら、検討していくということでございますし、計画策定の過程でも、そういった関係団体に、御意見をいただく必要があると思っております。スケジュールにつきましては、先ほどもお話しましたが、国管理部分の施設もあるということで、市だけで進めていけるものではないということで、国と協議をしながら進めているところでございます。方向性は見えてはきているのですが、具体的なスケジュールについては調整中でありまして、明確に示しにくいところもありますが、反映できる部分は検討したいと思っております。

佐藤委員長 スケジュールについては、市民参画計画書の「建設完成までのスケジュール」に示されていますので、これを説明していただければと思います。

菅原石鳥谷総合支所長 大きなスケジュールについては、市民参画計画書の「対象の内容」の中に載せてございます。お諮りしております基本構想・基本計画策定につきましては、本年度から、若干31年度にかかるという形で今年5月末には策定ということで進めております。その後は、造成計画という書き方をしておりますが、いわゆる基本設計ですね、道の駅全体の配置や各施設の基本設計を31年度に策定いたしまして、その後、32年度に、駐車場あるいは伝承館等の設計、酒匠館、りんどう亭についても実施設計を行うということでございます。ただ、これは、市管理部分と国管理部分があるということでございます。その後、33年に敷地造成、駐車場工事をするということですし、市の施設に関しましては、まず、りんどう亭大食堂の改修を行うということでございます。そして、34年度には、引き続き、駐車場工事、そして残った伝承館、酒匠館の工事を行うということで、34年度のうちには再編工事を終えまして、35年度には、道の駅「石鳥谷」30周年とあわせまして、リニューアルオープンすることを目指しているところでございます。

佐藤委員長 よろしいでしょうか。

関上副委員長 はい。

佐藤委員長 ほかに、ございませんか。

高橋委員 はい。

佐藤委員長 高橋委員、お願いいたします。

高橋委員 国の方針、方向性が見えてきたということですが、当初、市で考えていた方向性とほぼ同一の方向で進むということでしょうか。

佐藤委員長 菅原支所長、お願いします。

菅原石鳥谷総合支所長 道の駅「石鳥谷」の課題といたしましては、国道4号から道の駅が見えづらいというのが一つございます。それから、国施設のトイレと市の施設が、少し離れた場所にありますので、一体性がなくて利用者の動線がうまくとれないため、回遊性が悪いと

いうところがございます。そういった課題を、国にも認識していただき共有いたしまして、国も、その改善に向けた方向で再編を進めるよう考えていただいているところで、調整を図っている段階でございます。

佐藤委員長 よろしいでしょうか。

高橋委員 はい。

佐藤委員長 ほかに、御質問はございますか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 それでは、市民参画の方法について、御審議をお願いしたいと思います。本案件につきましては、市民参画の方法として、三つの方法を行うということでございます。まず、方法①、道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画検討委員会でございますが、これについて、御質問、御意見はございますか。本年2月に、2回実施するというところでございまして、検討委員会は12人で構成されるということでございます。

葛巻委員 はい。

佐藤委員長 葛巻委員。

葛巻委員 計画されている市民参画の方法を見ますと、専門的な方から意見を聞くというのはできると思いますが、普通の方に意見を聞く場合は、パブリックコメントしかないと感じました。①の方法（道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画）について、公募委員を募ることについて御検討されたのか、お伺いしたいです。ガイドライン上でも、専門的な方に加えて、一般の興味ある方の参加というのも有効な方法かと思えます。

佐藤委員長 菅原支所長、お願いいたします。

菅原石鳥谷総合支所長 検討委員会の委員でございますが、専門的な御意見をいただきたいということで学識経験者の方を考えましたし、関係する各種団体の方々からも御意見をいただきたいということで考えたわけでございますが、委員のメンバーが多くなりますと、意見をお聞きするのに時間的制約もございますことから、公募委員までは入れない形で構成員を決めたところでございます。

石鳥谷総合支所地域振興課（菊池主査） 広く皆さんに意見を聞く場合は、パブリックコメントのみということですが、この市民参画計画書では、確かに葛巻委員がおっしゃるとおりでございます。ただ、これまで、道の駅「石鳥谷」につきましては、何年も前から、石鳥谷の地域課題として位置づけて、地域協議会などで色々御意見を頂戴したり、平成28年度には関係団体の皆様でのワークショップ、平成29年度においては南部杜氏伝承館リニューアルのワークショップを開催して、御意見を頂戴しております。その中では、葛巻徹委員が理事長でございます花巻市民活動支援センターに、ファシリテーター等を引き受けていただきまして、非常に良いムードの中で伝承館のあり方について、市民意見をいただくことができたと思っております。市民参画計画書だけを見ると、おっしゃるとおりで

はございますが、市民意見をいただく機会は、これまでも十分にございましたので、今回につきましては、一から御意見をいただくということではなくて、ある程度これまで積み上げてきたもので御意見を頂戴したいと思いますので、何とぞ、御理解、御協力をお願いしたいと思います。

佐藤委員長 葛巻委員。

葛巻委員 今回のことについては、理解しました。今までの経緯など、色々なタイミングの問題もあると思いますが、もう少し皆さんに知っていただく機会があると良いなと思いますので、よろしくお願いします。

佐藤委員長 検討委員会に公募委員がないということですが、既にワークショップあるいは地域協議会で、市民の方から幅広く意見をいただいているということで、今回は公募委員は入っていないということでございます。開催時期は、2月に2回開催ということです。かなり厳しいと思いますが、スケジュール的には大丈夫でしょうか。

菅原石鳥谷総合支所長 国とこれまで協議をしてきて、構想的な部分、計画的な部分にも入って検討してきておりますので、短期間ではございますが、このスケジュールで十分できると考えているところでございます。

佐藤委員長 他には、よろしいでしょうか。

(発言する者なし)

佐藤委員長 では、次に、市民参画の方法②、石鳥谷地域協議会への意見聴取でございます。3月に1回開催するというので、協議会は15人で構成されているということでございます。これについて、御質問、御意見はございますか。

高橋委員 はい。

佐藤委員長 高橋委員、お願いいたします。

高橋委員 先ほどの説明では、地域の方々から御意見をいただく機会はあったということですが、市民参画の方法①（道の駅「石鳥谷」施設再編基本構想・基本計画検討委員会）で御協議いただいた結果で、石鳥谷地域協議会へ意見聴取をする場合、今まで御意見をいただいていた経緯は分かりますが、基本構想・基本計画を固めようとするのに、一回で十分かという不安が非常にあります。石鳥谷地域協議会は、地域住民の意見を広く反映するという場ですが、地域協議会の委員の皆様が一回集まって御意見を頂戴するといっても、それが地域の意見を広く吸い上げるものになるのか分かりかねるという部分があります。一度、地域協議会に持ち帰っていただいて、協議いただく場面はないのでしょうか。

佐藤委員長 菅原支所長、お願いします。

菅原石鳥谷総合支所長 石鳥谷地域協議会では、これまでも道の駅「石鳥谷」の再編、南部杜氏の里づくり

- 合支所長            という形で、意見をお聞きしてきた経緯がございます。その結果の集大成として、今回、基本構想・基本計画案をお示しして、御意見をいただくということでございますので、一回で十分であると考えているところでございます。
- 佐藤委員長            高橋委員、よろしいですか。
- 高橋委員            そうしますと、地域の皆さんの意見は十分に汲んだということで、地域の皆さんの意見は十分に反映されているということですね。表に出ずに隠れている意見がある場合は、市民参画の方法③（パブリックコメント）で出してもらえばいいという考え方でしょうか。この部分が足りないという地元の意見がある場合に、どこで出せばいいのかと感じました。
- 佐藤委員長            菅原支所長、お願いします。
- 菅原石鳥谷総合支所長            まずは、地域協議会開催の際に御意見をいただくということではございますが、次のパブリックコメントもでございますので、そちらも活用していただきながら御意見を頂戴できればと思っております。
- 佐藤委員長            高橋委員、よろしいですか。
- 高橋委員            はい。
- 佐藤委員長            ほかに、ございませんか。
- 高田委員            はい。
- 佐藤委員長            高田委員、お願いいたします。
- 高田委員            確認ですが、石鳥谷地域協議会への意見聴取では、その前段に行われる検討委員会の内容について皆様に共有されたうえで、意見を聞くイメージでしょうか。結果の公表は、4月にホームページ公表となっておりますが、いかがでしょうか。
- 佐藤委員長            菅原支所長、お願いいたします。
- 菅原石鳥谷総合支所長            地域協議会に御意見をお聞きする際には、検討委員会で御意見を頂戴して最終的に案となったものをお示しして、御意見をお聞きするという形でございますので、検討内容については御覧いただくことが可能でございます。
- 高田委員            はい。ありがとうございます。
- 佐藤委員長            佐々木豊子委員、何かございませんか。地元として、御意見、御質問はございませんか。
- 佐々木豊子委員            私は、こういう場が初めてですので、勉強するので精一杯でございます。すいません。

**佐藤委員長** 検討委員会を2月に2回、開催いたしましたして、その意見を反映した形で、3月に石鳥谷地域協議会へ最終案を提出するというごことでございます。最後に、市民参画の方法③、パブリックコメントということですが、3月26日から4月24日まで実施ということ。周知方法につきましては、広報はなまき3月15日号にて周知を図り、市ホームページにも掲載ということで、基本構想・基本計画案については、総合政策部総務課、各総合支所地域振興課、まなび学園、石鳥谷生涯学習会館、各振興センター、花巻保健センター、各図書館、南部杜氏伝承館、酒匠館、りんどう亭、産直「杜の蔵」に備え付けるほか、市ホームページへ掲載するとごこと。先ほど、関上副委員長から御発言がありましたが、基本構想・基本計画案は、南部杜氏伝承館、酒匠館、りんどう亭、産直「杜の蔵」にも備え付けるということ。よろしいでしょうか。

**関上副委員長** はい。

**佐藤委員長** 他に、御質問、御意見はございますか。

(発言する者なし)

**佐藤委員長** パブリックコメントの結果公表については、5月下旬に市のホームページに掲載するというごこと。以上、三つの方法において市民参画を行うということですが、最後に、3番の「計画・条例等の全体スケジュール」についても、よろしいでしょうか。

(発言する者なし。)

**佐藤委員長** それでは、評価に入りたいと思います。市民参画・協働推進職員チームの評価といたしましては、「適切である」というごこと。当委員会としての評価を行いたいと思いますが、いかがいたしましょうか。

(発言する者なし。)

**佐藤委員長** 特に、御異論がないようごこと。で、「適切である」という評価にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

**佐藤委員長** それでは、当委員会の総合評価といたしましても「適切である」としたいと思ます。これをもちまして、本日の委員会の審議を終了させていただきます。事務局の方から、何かありますか。

**事務局(上山係長)** 事務局から、次回の委員会についてお知らせいたします。次回の委員会ですが、来月2月18日月曜日の午前10時からの予定としております。近日中の開催となりまして、皆様に御負担をおかけいたしますが、どうぞよろしく願います。近くなりましたら、改めて開催通知をお送りいたしますので、御出席をお願いいたします。

**佐藤委員長** 本日は、貴重な御意見をいただきまして、ありがとうございます。道の駅「石鳥谷」は、岩手県第1号の道の駅ということで、30周年に向けたリニューアルが行われ

るということでございます。それでは、本日の第2回委員会は、これもちまして、閉じさせていただきます。どうもありがとうございました。

(閉会 午前10時50分)